大阪市中央公会堂

株式仲買業を営んでいた岩本栄之助の寄付をもとに1918年に建てられました。大阪北区にあるこの優雅な建物は、赤レンガと青銅の丸屋根を持つネオルネッサンス様式が特徴です。1922年から2002年にかけて大規模な改修が行われました。日本における洋式建築の習熟の過程をよく示しています。